

## ○関東・中部地方の地震活動

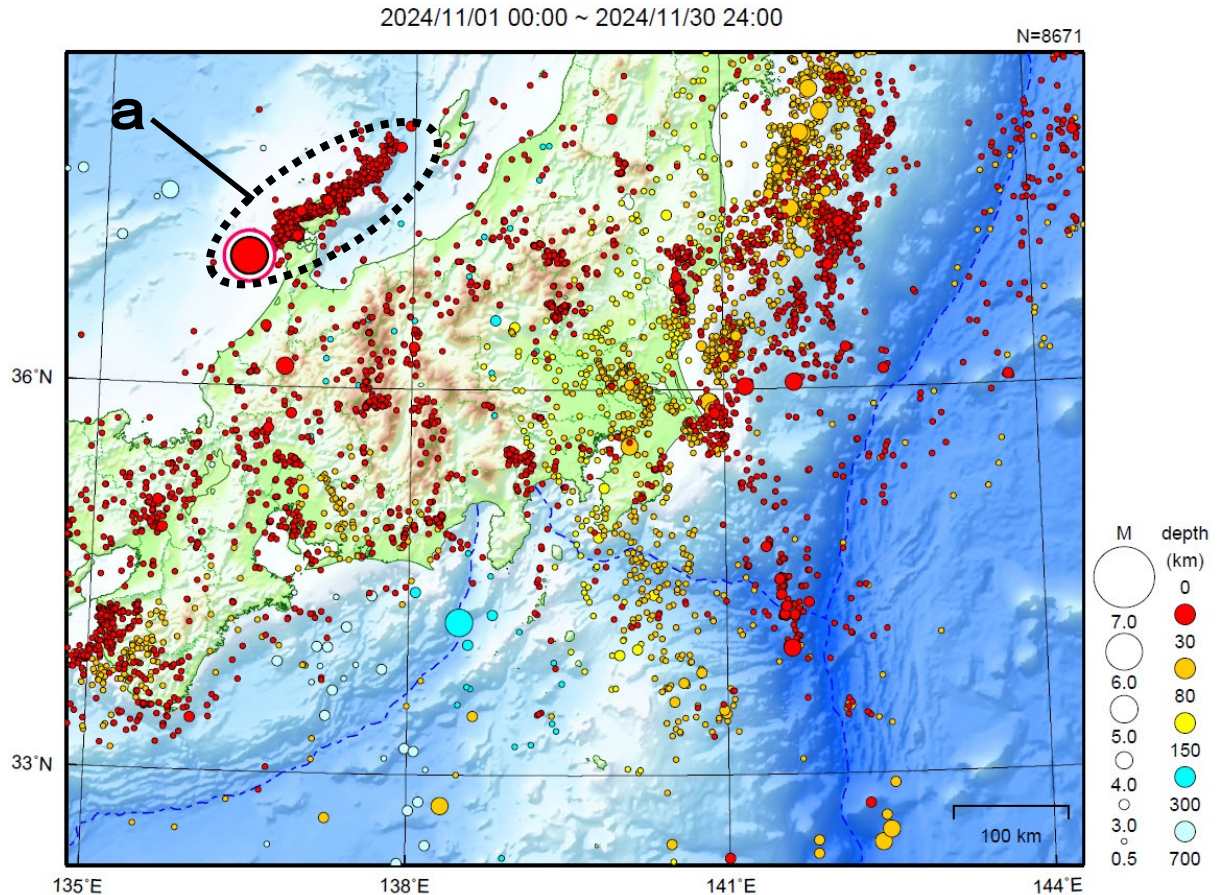


図7 関東・中部地方の震央分布図（2024年11月1日～11月30日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

### 〔概況〕

11月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は177回（10月は57回）であった。

11月中の主な活動は次のとおりである。

- a 26日22時47分に石川県西方沖の深さ7kmでM6.6の地震が発生し、石川県輪島市及び志賀町で震度5弱を観測したほか、東北地方から中国・四国地方にかけて震度4～1を観測した。この地震により、石川県加賀で長周期地震動階級2を観測したほか、中部地方で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、軽傷1人の被害が生じた（2024年11月27日現在、石川県による）。また、28日17時31分には石川県西方沖の深さ10kmでM4.7の地震が発生し、石川県志賀町で震度4を観測したほか、北陸地方及び岐阜県で震度3～1を観測した。「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、11月中旬に震度1以上を観測した地震が136回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：5回、震度2：41回、震度1：88回）発生した（p.5、6、14～20参照）。